## 平成 29 年度版 VISTA English Communication I New Edition 年間カリキュラム案

学期	学期	月	課	タイトル	学習のねらい	主な言語材料	指導上の留意点	配当時間
I	I	4		eady! ① してみよう 書いてみよう	<ul><li>・アルファベットを復習する。</li><li>・単語の書き方を復習する。</li></ul>	・文字、単語	・文字、音声、イラストを有効に組み合わ せて単語に慣れさせる。	1
			Get Ready! ② 辞書で調べてみよう		・英語の学習用辞書を引けるようにする。		・実際に紙の辞書を使って、単語を調べさせる。	1
			Get Ready! ③		・基本的な教室内での会話をできるようにする。		・会話の練習を繰り返し行い、慣れさせる。	1
			言ってみよう 使ってみよう		・本課に入る前の、中学校における基礎の確認をする。	・主語、be 動詞、一般動詞、目 的語、形容詞、副詞、前置詞、	・基礎的な文法を確認させる。	2
			L.1	Kerama Blue	<ul><li>・慶良間の海を守るサンゴ礁の役割と、 海とそのサンゴ礁を守る島民の努力 について考える。</li></ul>	冠詞 ・be 動詞 ・一般動詞	・be 動詞や一般動詞の現在形を用いて、 身近な様子や状況を描写し、相手に伝え られるようにする。	2
		5	L.2	Cool Japan	・日本の魅力を、外からの視点を通して知る。	・疑問文 ・現在進行形	・疑問文では、疑問詞を用いる場合、用いない場合でその答え方が違うことに留意させる。	2
			L.3	Mexican Dishes	・世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化について知る。	・過去形 ・助動詞	・一般動詞の過去形では、語尾の形やその 発音の違いに注意させる。 ・助動詞の意味の違いに注意させる。	2
			Look a	and Learn 1	・文法のまとめ(代名詞/基本文型(1)/ /助動詞)	/肯定文・否定文・疑問文・命令文	・言語材料を体系的に整理させる。	1
		6	L.4	The Olympics	<ul><li>近代オリンピックの発祥と理念、過去の競技、またパラリンピックについて知る。</li></ul>	• SVO(O = that ~) • SVOO, SVOC	<ul> <li>I think that ~ の構文を使って自分の考えを言えるようにする。</li> <li>・動詞のあとの語順に注意させる。</li> </ul>	4
			Take a Break! 1 宝の箱をさがそう		・暗号文の解読を通して、文脈を推測しながら読む方法を学ぶ。		・ヒントを適宜変えて提示する。	1
			L.5	Baobabs in Madagascar	<ul><li>・バオバブが直面している問題を知り、</li><li>どうしたら保護できるかを考える。</li></ul>	・不定詞	・不定詞の意味の使い分けに慣れさせる。	4
		7		Y COMMUNICATION! 1 to Meet You.	・初対面の場面でのコミュニケーション	活動。	・初対面の人との挨拶や簡単な自己紹介が できるようにする。	1
			Look and Learn 2		・文法のまとめ (基本文型 (2)/不定詞)		・言語材料を体系的に整理させる。	1
			Reading Skill 1		・主語・動詞を見つけられるようにする。		・主語と述語動詞を確認し、文の内容を正確に理解できるようにする。	1
		9	L.6	Toothbrushing in Edo	・江戸時代の生活習慣(歯磨き)について知る。	・動名詞	・日本文化を英語で紹介させる。 ・動詞と動名詞の違いに注意させる。	4
				l Break! 2 ちゃん	・漫画「ののちゃん」を、英語を通して	<u> </u>  鑑賞する。	・セリフとして表現される英語と日本語の 違いに注意させる。	1
			L.7	Machu Picchu	・世界遺産であるマチュ・ピチュとそ の文化、また複合遺産に指定されて いる理由について知る。	・現在完了形	・動詞の過去分詞形に慣れさせる。 ・現在、過去、現在完了を使い分けられる ようにする。	4
П	П	10		Y COMMUNICATION! 2	<ul><li>・レストランやカフェの場面でのコミュ</li></ul>	ニケーション活動。	・レストランでの客と店員の典型的なやり	1
			Today's Special Look and Learn 3		・文法のまとめ(動名詞/現在完了形)		取りに慣れさせる。 ・言語材料を体系的に整理させる。	1
			Readir	ng Skill 2	<ul><li>・文をつなぐ語を知る。</li></ul>		・文をつなぐ語に留意して、文の内容を正 確に理解できるようにする。	1
			L.8	Motala and Landmines	<ul><li>・人間のおこなっていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを考える。</li></ul>	・受け身	・能動態と受け身の違いに留意させる。	4
				Break! 3 てみよう	・「Wings to Fly」の歌を通して、英語の歌	詞に親しむ。	・詞のリズムや韻に注意させながら、実際 に朗読、または歌ってみる。	1
		11	L.9	Dick Bruna	<ul><li>・「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナの社会的役割を知る。</li></ul>	・関係代名詞	・関係代名詞の主格・目的格の使い分けに 注意させる。	4
				Y COMMUNICATION! 3 About This One?	・買い物の場面でのコミュニケーション	活動。	・買い物での客と店員の典型的なやり取り に慣れさせる。	1
			Look and Learn 4		・文法のまとめ (受け身/関係代名詞)		・言語材料を体系的に整理させる。	1
		12	Readir	ng Skill 3	・語句のかたまりを正しく区切れるよう		・ことばのまとまりに留意して、文の内容 を正確に理解できるようにする。	1
			L.10	Tsujii, the Great Pianist	<ul><li>・辻井伸行さんのインタビューを通して、偉業を達成するためには何が大切かを考える。</li></ul>	・関係副詞 ・形式主語 It It is ~ (for A) to do, It is ~ that A do	・関係副詞を用いて、自分にとって特別な 日や場所について説明してみる。 ・形式主語 It を用いて、何をすることが 重要だと思うかを述べてみる。	4
				Break! 4 で言ってみよう	・スポーツを表す語彙に親しむ。	TO SO VILLO III	・発音や綴りに注意させながら、実際に活 用してみる。	1
	Ш	1	L.11	Ideas from Nature	<ul><li>・自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることを知る。</li></ul>	• 分詞構文	・分詞構文を利用して、読み手や聞き手の 注意を引く表現ができるようにする。	4
				Y COMMUNICATION! 4 on Your Left.	<ul><li>道案内の場面でのコミュニケーション</li></ul>	活動。	<ul><li>道を尋ねたり、案内したりできるように させる。</li></ul>	1
		2	L.12	Steve Jobs	<ul><li>・スティーブ・ジョブズのことばや生き方から読み取れるメッセージについて考える。</li></ul>	・仮定法過去	<ul><li>・仮定法過去を使って、自分の考えなどを 述べることができるようにする。</li></ul>	4
				and Learn 5	・文法のまとめ (関係副詞/形式主語 it/分詞構文/仮定法過去)		・言語材料を体系的に整理させる。	1
		3		Y READING! ttle Prince	・名作『星の王子さま』を鑑賞する。		<ul><li>・抑揚や感情を込めて朗読できるようにする。</li></ul>	4
							合計	67